☆★☆　行事から　☆★☆

総合防災訓練

地震後、火災が発生した場合は、２次避難として不動原公園に避難することになりますので、ご承知おきください。

８月３１日に大規模地震が発生した場合の安全な避難の仕方を訓練しました。地震の後に火災が発生したという想定です。けが人が出た場合の搬送の仕方も職員が実際に訓練しました。校庭に避難した後、２次避難として不動原公園に避難しました。

暑さが厳しく、内容を短縮しての訓練となりましたが、子ども達は真剣に取り組んでいました。

プール納め

６月から始まった水泳学習が９月１４日のプール納めで今年度終了となりました。今年の夏は暑かったので、ほぼ予定通りにプールに入ることができました。

【児童代表の言葉】

みなさんは、安全に水泳学習はできましたか。私は、泳ぐことが少し得意になりました。

来年は、もっと泳げるようになりたいです。

（５年　三浦　楠々）

みんながルールを守って取り組んでいたから、６年間安全に水泳学習ができました。

下級生のみなさん、来年は今年より泳げるようにがんばってください。

（６年　佐野　真奈美）

４年消防出前教室

社会科「災害からまちを守る」の学習では、消防士や消防団の方から話を聞き、また、体験を通して、理解を深めています。

「火事だー！」と大きな声で叫ぶと、近くの人が助けてくれたり、お年寄りが遠くに逃げられたりすることが分かりました。消火器やホースの使い方を知り、嬉しかったです。（１組　太田　悠斗）

ふだん体験できない消火器やホースの体験ができて、勉強になりました。ホースがとても重かったので、消防士さんは大変だなと思いました。（２組　土田　陽咲）

消火器は２０秒くらいしか出ないということが分かりました。また、消防車以外でもヘリコプターを使うなど、いろいろな方法で町を守ってくれているのだと思いました。（３組　加藤 菜々実）

消防車の中にはホースやいろいろな設備が入っていておどろきました。ホースの体験をさせてもらっていきおいよく出る水のはくりょくがとてもすごかったです。（４組　白﨑　恵人）

ホースは握るときや水を出すときに力が必要で、大変でした。消防署の人は、火事のとき、こんなに大変で力のいることをやっていて、すごいなと思いました。（５組　葛貫　春奈）